

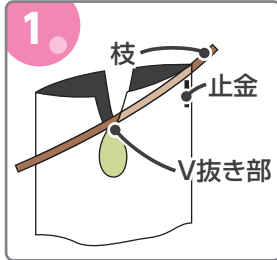


## もも袋(V 抜き)の使用法

### ○ 袋掛けの時期

落花後40～50日頃、生理落果が終わったのを確認してから掛けて下さい。

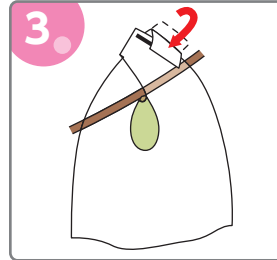
### ○ 袋の掛け方



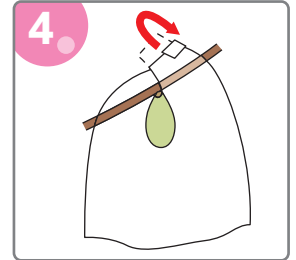
1. あらかじめ袋をふくらませておき、果実を袋内中央に入れ、V抜き部に枝を入れる。



2. 止金のついている方を手前にして重ねる。



3. 後ろになっている方(止金のない方)を、止金を包むようにして前へ折る。



4. 止金を向こう側へ折る。

### 注意

出来るだけ下向きの乾いた果実に掛けて下さい。  
(果実がぬれたまま袋掛けすると、病気が発生しやすくなります。)

袋で病害虫を防除することはできません。  
被袋前・後の薬剤散布は行って下さい。

初めて使用する場合は、試し掛けをおすすめします。

ももの育成用以外の目的に使用しないで下さい。

### ○ 除袋の時期

◎白撥水桃袋は色付きの良い品種では除袋しなくても色つきます。

◎遮光袋(白ふじソフト、白ふじレッド、P2P、P2Pカラー)は収穫の7～10日前頃、除袋して下さい。



白ふじソフト



白ふじレッド